



繊維強化型樹脂 (FRP) のクリープ試験

大荷重試験、高温、高精度クリープ変位測定が可能なFRPのクリープ試験

試験機の仕様と特徴

試験機の特徴

- 荷重範囲: 最高30kN
→ 高強度、大断面サンプルの試験が可能
- 温度: 室温~1000°C
→ 樹脂の高温使用、高温成型時のクリープ挙動の評価が可能
- 高分解能クリープ伸び測定
測定可動範囲: ~20mm
分解能: 表示1μm
→ クリープ伸び変化の小さい領域での高精度測定が可能
- ISO9001認証取得

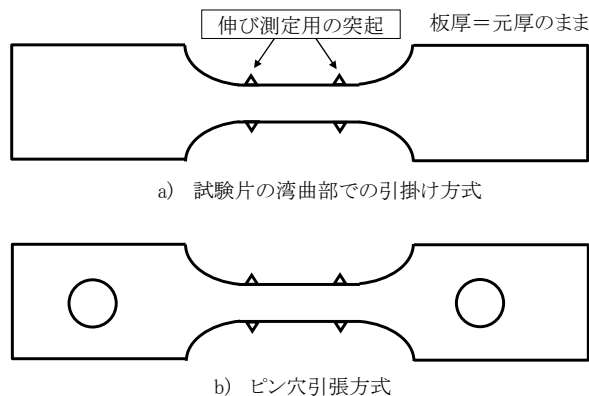


試験室の外観

仕様

型式	温度 (°C)	雰囲気	荷重	台数
単挺子	室温~1000	大気	~30kN	40
単直荷重	Max 900	大気	20~500N	2

試験片の例

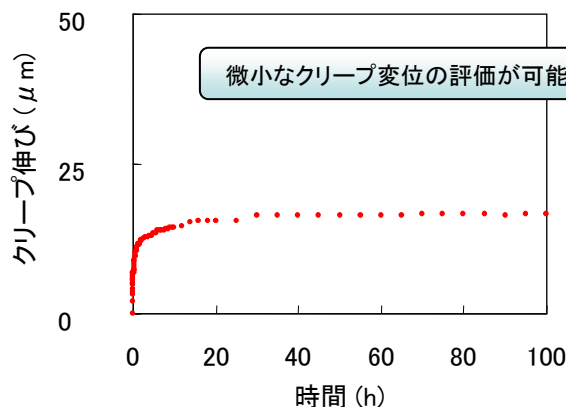


対象材料および測定例

対象の樹脂材料など

- ・ 繊維強化型の高強度材に適用可能
CFRP、GFRPなど
- ・ 大型、厚板試験片の大荷重での評価が可能

クリープカーブ



JFE テクノリサーチ 株式会社

<http://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2011 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。